

ENIGMA Basic用Androidアプリインストール方法

2019 年以降発売の ENIGMA シリーズは従来の ENIGMA / Enigma Fireplus のAndroidアプリとインストール方法が変更になっています。この説明書をよくお読みになりアプリをインストールしてください。

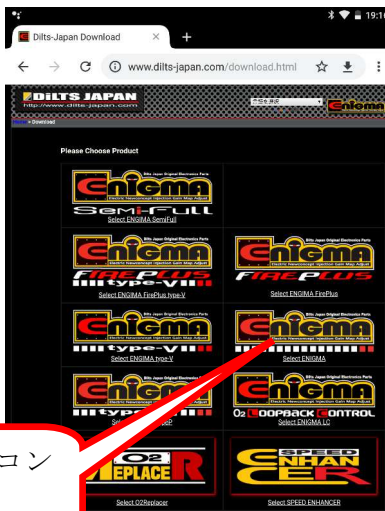
従来の ENIGMA/Enigma FirePlus は機種ごとの有料アプリをリリースしていましたが、2019 年以降に発売の ENIGMA シリーズから ENIGMA Basic 用アプリとなり従来の ENIGMA/Enigma Fireplus とは異なり機種ごとのアプリはありません。まず Play ストアより ENIGMA Basic アプリ (無料) をインストール後、アプリ内で機種毎のアドイン (有料) を購入し機種選択をします。

2. ENIGMA Basic アプリ (無料のインストール)

ホーム画面の Chrome を開いて当社ダウンロードサイトへアクセスします。

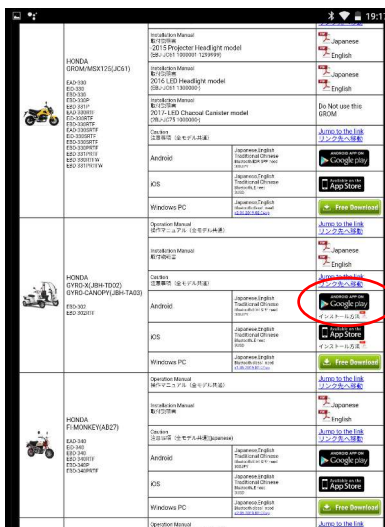
<http://www.dilts-japan.com/download.html>

ENIGMA のアイコンを押すと ENIGMA シリーズへダウンロードページへジャンプします ENIGMA Basic シリーズでお使いの機種 (例 HONDA GYRO-X/GYRO-CANOPY) が表示されるよう下へスクロールさせます。



お使いの機種 (例 HONDA GYRO) から Play ストアのリンクをタップします。入手ボタンをタップして ENIGMA Basic アプリをインストールします。Play ストアから検索して直接インストールすることもできます。

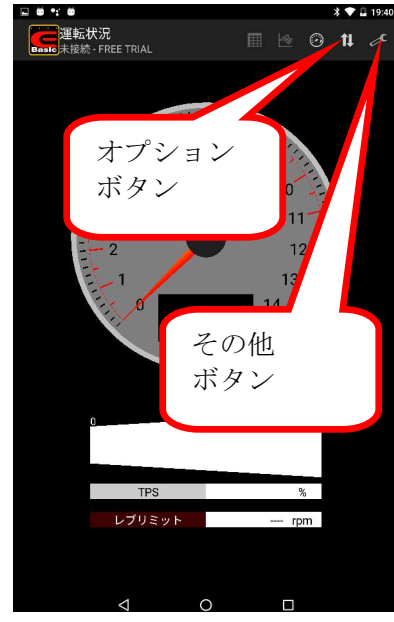
その際必ず「ENIGMA Basic」であることを確認してください。



3. ENIGMA Basic アプリの起動

インストールが完了するとアプリ一覧に ENIGMA Basic のアイコンが表示されますので、タップします。ENIGMA Basic アプリが起動し、運転状況画面が表示されます。

この時点では、FREE TRIAL 版となっておりそれぞれの機種専用になっていません。当社が発売しているすべての ENIGMA (Bluetooth 版) 及び ENIGMA type-P へタコメータと TPS のみ表示することができますのでお使いのスマホが通信可能かどうかのテストできます。(TPS は TPS 設定を行っていない ENIGMA の場合正しく表示されないことがあります)。



FREE TRIAL 版の状態では温度表示や開閉率表示、リミッターの設定、TPS 設定、燃料増量値、3D マップ、加速ポンプ等はメニューがグレーアウトされ操作できません。Enigma FirePlus や Enigma LC へは接続できません。通信テストを行うにはオプションボタンより「ENIGMA へ接続」をタップして、表示された Enigma を選択します。**通信確認後下記に進んで各機種用アドインを購入してください。**

4. 各機種用アドインの有料購入

ENIGMA Basic 専用メニューのその他ボタンをタップして出てくる、「モデル選択」をタップしてください。

画面の一番下に「追加購入ボタン」をタップすると購入可能なアドインモデルの一覧が表示されます。

必要な機種(ここでは例として GYRO JBH)の行をタップしてください。

タップすると Play ストアと接続され、購入金額等が表示されます。

間違って購入した場合払い戻し等は**できませんので機種を間違えないようにご注意ください。**

各機種毎に 360 円(税抜)となります。



Play ストアの承認などが終了して正しく

購入すると、自動的に機種アドインモデルがダウンロードされ画面上部で機種切り替えができるようになります。複数のアドインモデルを購入することもできます。その場合機種切り替えに複数の機種が表示されます。

アプリをアンインストールした場合や機種変更等を行ったときに、Google ID さえ同じであれば、再インストール時に自動的に機種アドインモデルをダウンロードします。ただし増量や加速ポンプのデータ等データを引き継ぐことはできませんので、ENIGMA 本体を介してデータをやり取りしてください。アプリをアンインストールするとスマホ内部に保存したデータも消えてしまうのでご注意ください。

5. 機種の切り替え

購入した機種は画面上部に表示されるので、お使いの機種(例 GYRO_JBH)の行を選択してください。機種切り替えの際、増量の画面に表示されているデータは機種ごとに保存され、切り替えで復元されますが、必ず機種切り替えの前にはデータ保存するようにしてください。また加速ポンプデータは機種を切り替えても機種ごとに切り替わりません。保存したデータはそれぞれの機種に変更するとその機種のみデータが一覧に表示されます。

機種切り替えを行うと、ENIGMA Basic の温度表示、ENIGMA 設定、TPS 設定、加速ポンプ、燃料増量値の修正 3D マップ等グレーアウトされていたメニューが白く表示されすべての機能が使用可能となります。

機種切り替え後は選択した機種としか通信できません。



ENIGMA Basic の機能につきましては、ENIGMA の取扱説明書が当社ホームページのダウンロードにありますので、そちらをお読みください。